



東陽の旋風^{かぜ} ～自律協働貢献～

令和6年4月19日（金）No 3 発行
文責：松本 卓也

築け ～新たな東陽中の歴史を～

「築け 新たな東陽中の歴史を」令和6年度の生徒会テーマです。新年度がスタートして2週間、新たな歴史を築き始めた姿がさまざまな場面で見られています。

- 【学習面】18日（木）・19日（金）、全国および八代市学力・学習状況調査を実施しました。eライブラリを活用して黙々と復習する姿に加え、本番では一心不乱に問題を解く姿、非常に意欲的で頼もしく思いました。
- 【運動面】12日（金）からスタートした「体力づくり」、朝ランニングにくわえて、毎週月・金の放課後に全校生徒でさまざまな運動に取り組みます。この日は、200mトラック10周を走った後、団対抗リレーを行いました。運動には、集中力が高くなる、記憶力が向上する、気分転換になる等、学習面にも効果があると言われていています。継続して身体を動かす習慣を身につけてほしいと願っています。
- 【学校行事面】5月18日（土）に開催する小中合同運動会に向けた団練習がスタートしました。自分たちで考えたダンスを、1・2年生に丁寧に教える3年生の姿に感心しました。今年も素晴らしい運動会になりそうです。ご期待ください！

「努力を積み重ねる」と「今日の自分」の1年生の意識の高まることが楽しみます。



家庭訪問 お世話になりました。

今週、4日間にわたり、家庭訪問を実施しました。短い時間ではありましたが、保護者の方とお話のできる貴重な時間となりました。子どもたちの学校での様子やご家庭での様子に加え、頑張っていることやこれから伸ばしてほしいこと等、有意義な情報交換ができたと思います。学校と家庭が同じ目標に向かい、共に育てる意識（共育）で連携していただけることと考えております。気がかりなことがありましたら、ご相談ください。



令和6年度の職員を紹介します

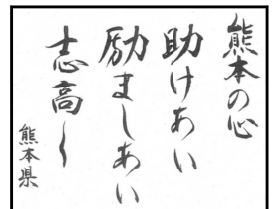
1年主任	○○○○	教務主任	○○○○○○
担任	○○○	副教務	○○○
うぐい担任	○○○○	事務主査	○○○○
2年主任	○○○○	養護教諭	○○○○
担任	○○○	学校施設用務員	○○○○
3年主任	○○○○	学校図書支援員	○○○○○
担任	○○○○	教頭	○○○○
進路指導主事	○○○○	校長	松本卓也
わかあゆ担任	○○○○○		
ALT	○○○○		

17名の職員で、「自律・協働・貢献」できる生徒の育成を目指します。どうぞよろしくお願いいたします。



【編集後記】 「熊本地震から8年・・・」

▼震度7の地震を2度観測し、甚大な被害をもたらした熊本地震から16日で8年が経過しました。震災の年の2016年に生まれた子どもたちは、現在小学2年生です。昨年は、阿蘇神社の楼門が再建されたり、南阿蘇鉄道の全線運転が再開されたりする等、復旧・復興は確実に進んでいます。▼14日に行われた県主催の追悼式では、蒲島前知事は、「私たちには熊本地震の経験や教訓を国内外に広く伝えていく責務があります。記憶を風化させることなく、安心して暮らせる熊本を築いてまいります。」と述べました。▼地震後の厳しい避難生活において、当時の子どもたちは、自分にできることを探し、周りの人を助け、自ら立ち上がり、動き出しました。そのような「助けあい、励ましあい、志高く」という熊本の子どもたちの姿は、ずっと語り継ぐべきものだと考えています。▼私たちの責務として、熊本地震の経験や教訓を風化させず確実に後世に伝承するとともに、目の前の子どもたちに災害から命を守る意識と行動力を育てていきたいと思ひます。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）